

大腸がんに対する新規治療法確立に関する多施設共同基盤研究

1. 研究の対象

1990年1月～2021年12月に国立がん研究センター中央病院で大腸がんの治療を受けた方

2. 研究目的・方法

研究目的：「がん-間質相互作用」を標的とした大腸がん治療法への展開を目指すことです。

研究方法：大腸がん患者さんの血液や病理標本を用いて解析を行います。また培養細胞や動物実験を行い新規治療法の開発を目指します。

研究実施期間：研究許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、病理検体番号、カルテ番号 等

試料：血液、手術で摘出した組織、生検組織

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関への試料と情報の提供は匿名化した状態で行われ、特定の関係者以外が情報にアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究事務局が保管・管理します。

5. 研究組織

(研究代表者/研究責任者)

公益財団法人微生物化学研究会 微生物化学研究所 第1生物活性研究部/沼津支所 大石 智一

(研究責任者)

国立がん研究センター 中央病院消化管内科 高島 淳生

(研究事務局)

国立がん研究センター 中央病院呼吸器外科 吉田 幸弘

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(研究事務局)

国立がん研究センター 中央病院呼吸器外科 吉田 幸弘

〒 104-0045

住所 東京都中央区築地 5-1-1

電話番号 03-3542-2511

当センターの研究責任者：国立がん研究センター 中央病院消化管内科 高島 淳生

研究代表者/研究責任者：公益財団法人微生物化学研究会 微生物化学研究所 第1生物
活性研究部/沼津支所 大石 智一